



『ほめる』達人

西村貴好さん ●日本ほめる達人協会

日本ほめる達人協会代表理事として『ほめることの価値、素晴らしさ』を伝え続けている西村さん(通称ほめ達さん)。“ほめる”という言葉からは“おだてる”ことを連想する方も中にはいるのですが、ほめ達さんのおっしゃる“ほめる”とは“おだてる”とは全く別次元のものです。**人や物事の価値を独自の視点から見つけ出し、相手にきちんと伝わるように伝えきる、これがほめ達さんの捉える『ほめることの本質』です。言い換えれば『人や物事の価値を発見する達人』なのです。**

ほめ達さんと出会って、私が最も影響を受けたのは『師に対する姿勢と態度』ほめ達さんにも師匠が何名かいらっしゃるのですが、この人!と決めたら徹底的に学ぶ姿勢、そして学び続ける態度が素晴らしいのです。ほめ達さんほどの立場になればもう学ぶことはないのではないか?と思うのですが、いまま常に謙虚に学び続けられる姿勢と態度を見て自分もそうであろうと襟を正すのです。

言葉の仕入れを常に欠かさないほめ達さんは**はずばぬけて語彙力が高く1つの価値を言い表す表現力がとにかく豊富で、末廣さんの仕事の本質を一言で言うと『経営理念を身に纏う』だね!**とステキな言葉をプレゼントしてくれました!



『伝わる文章作り』の達人

田中みのるさん ●ライズマーケティングオフィス

みのるさん! そうです、私が書きたかったのはこういうことです!! 興奮してそう話したのは今から9年前、イルサルトを創業して2年目のころでした。

ブログを書いても、ニュースレターを作っても考えていることを文章にすることが出来ない。そんな時に相談したのが田中さんでした。私の書いた文章を読み、私の書いた文章をものの数分でリライトして下さいました。その内容はまさに私が書きたかった内容そのもの。。。しかも言葉の使い方や構成までもが、まさに私が普段使うようなもの。本人以外が書いたと本人すら気づかない(笑)素晴らしい内容でした。

そこから2年間、**文章の書き方の特訓をみのるさんから受けました。『私が書く⇒みのるさんがリライトする』とにかくこの繰り返しです。**最初のころは私とみのるさんの文章に大きな乖離があったのですが、特訓を重ねていくうちに段々とカンドコロが分かるようになり、乖離がなくなっていました。

みのるさんは元々郵政省に勤務されていました。その時に大量に捨てられる郵便物を見る度に心を痛めていたそうです。捨てられるのを減らすには捨てられないものを作ればいい! 大量に郵便物をみている間に『捨てられない物=効果ある物』の共通項を掴み、効果ある販促物の作り方をいま全国を飛び回り、伝え続けられています。



『ブログ』の達人

板坂裕治郎さん ●タイアンドギー

この人には絶対に近づかないでおこう! 最初に裕治郎さんの存在を知ったときにそんなことを思いました。。。怖そうな風貌、今にも怒鳴りつけられそうな雰囲気・・・どこからどうみても肉食系・私とは相容れるところはない! そんな風に感じたのです。

しかし裕治郎さんに学ぶ方が次々と別人のように成長されていく姿を見て、その秘密を知りたくなり裕治郎さんのブログを読み始めました。この人のブログはどうしてこんなに読みやすいのか? 何故最後まで読んでしまうのだろう? 他のブログとは明らかに違う! 色々なことを感じました。ブログは書いてはいたものの、完全にマンネリ化し成長が止まっていた時期でしたので、裕治郎さんにブログを学ぶことを決めました。

そこで**教えて頂いたのが『NJE理論』という独自のブログの書き方。書きたいことではなく、お客様の知りたいことを書く、そしてその伝える内容をどのように文章に表現するのか? を徹底的に学び、私のブログは180度変わりました。**それまではとにかく数をこなすのが第一優先で内容は二の次でしたが、NJE理論で書くようになってからは自分の思考が整理され、仕事への想いが深化し、自分の軸が明確になったり、自分の使命や天命といったものを考えるようになり、仕事の質が深くなっていくという思いもよらない効果を沢山感じることが出来ています。

